

広報

たまかわ

2014

9

No.577

<http://www.vill.tamakawa.fukushima.jp>



泉中女子 チームの力で栄冠に輝く！

中体連石川支部駅伝競走大会

男子第50回・女子第27回となる中体連石川支部駅伝競走大会が9月2日、たまかわ文化体育館前をスタート・ゴールとするコースで、男子12チーム・女子11チームが出場し行われました。

残暑厳しい炎天下の中、それぞれのチームが懸命にタスキをつないだ結果、泉中学校女子チームが素晴らしい走りを見せ、見事優勝を果たし、県大会出場を決めました。

本村関係の主な結果は次のとおりです。

【男子の部】 1位：蓬田中A 2位：石川中A 3位：泉中 8位：須釜中

【女子の部】 1位：泉中 2位：石川中 3位：古殿中A 8位：須釜中

《区間賞》 3区：高林 彩(泉中2年) 4区：坂本妃菜里(泉中1年)

5区：三瓶紗香(泉中3年)



優勝した泉中女子特設駅伝部



平成26年度中学生国内研修事業

美しい北の大地で、豊かな自然を体感

玉川村中学生国内研修事業は、7月30日から8月1日までの2泊3日の日程で行われ、泉、須釜の両中学校の2年生が北海道を訪れました。

今年度は、富岡ケイ子教育長を団長に、泉中43名、須釜中24名の計67名。ほかに引率教諭等を含めた合計79名が参加しました。

参加した生徒は、北海道の豊かな自然と美しい風土に触れ、新千歳空港では、村の農産物のPRを行うなど、貴重な体験をした充実の3日間となりました。

研修日程

- 一日目(7月30日)
 - ・福島空港を午前10時25分出発
 - ・新千歳空港で村の農産物の安全性をPR
 - ・アイヌ民族博物館を見学
- 二日目(7月31日)
 - ・洞爺湖町「有珠山西山火口」を見学
 - ・尻別川でラフティング体験
- 三日目(8月1日)
 - ・札幌市内「班別自主研修」
 - ・福島空港に午後6時20分到着

今回の研修に参加された生徒の中から、6名の皆さんの感想文をご紹介します。

PR活動を通して

須釜中 須釜梨々香さん



「よし、がんばるぞー」
こうして、PR活動が始まりました。

PR活動をする目的は、原発事故後もなおある風評被害を減らすためでした。

私たちは、福島復興大使としてがんばりました。PR活動では、玉川村産のいんげん、トマト、きゅうり、そしてさるなしドリンクを配りました。また、一人ひとり作ったPRチラシもセットで配りました。

最初は、見知らぬ人に農産物を配るのはとても緊張しました。でも、「玉川村で作った野菜です。ぜひ、食べて下さい。」という声をか



新千歳空港で村特産品をPR

けて、野菜とさるなしドリンクをセットで、しっかりと渡すことができました。また、「どこから来たの?」「いつ帰るの?」といった質問もされました。それにも、しっかりと答えることができ、空港にいた人たちとコミュニケーションを図ることができました。

PR活動を通して思ったことは、風評被害にも負けずに、一人ひとり一生懸命PRすることができ、とても良かったことです。

そして、仲間と協力して、たくさんの人たちに玉川村

のおいしい野菜、観光名所などを知ってもらえたと思います。野菜を手にした人たちが、いつか福島空港を利用して玉川村に来てくれるといいと思います。

アイヌ文化に触れて感じたこと

泉中 板橋 遥さん



私たちは一日目に訪問したポロトコタンでは、茅葺きの家「チセ」でアイヌ文化についての説明とアイヌ古式舞踊の鑑賞をしました。

まず、アイヌの楽器「ムツクリ」を聞きました。初めて見る楽器で不思議な音が出るのが印象的でした。

次に、「ピリカ」を聞きました。「ピリカ」とはアイヌ語で「きれい、美しい」という意味だそうです。聞いてみると、手拍子をしたくなるようなリズムの良い歌でした。

博物館の中も見学し、北海道犬や熊も見ました。また、アイヌの人々の生活や食事



アイヌ記念館周辺で一枚

など知ることができました。熊にはえさをあげることもできて、とても良い経験になりました。

アイヌの人々は現在、北海道内に約二万人暮らしているそうです。その昔、アイヌ人は日本人と文化・言語が異なっていました。しかし、現在まで互いの文化を尊重して伝えていくということなどはとてもすごいことだなと思っています。

ほんの少しの時間でした



熊と格闘中…?

が、アイヌ文化についてよく学ぶことができました。普段は関わりのない文化なので、新しい発見があり、とても貴重な経験になりました。

洞爺湖のすばらしさ

須釜中 小原佑輔くん



僕は一日目洞爺湖のほとりにあるサンパレスというホテルに泊まりました。洞爺湖の地域一帯が洞爺湖有珠山ジオパークを形成している、日本ジオパーク、世界ジオパークにも認定されているとても有名な所です。しかも洞爺湖の中には、中島、観音島、弁天島、饅頭島の四つの島があるというとてもめずらしい湖です。

二十年に一度噴火するといわれる有珠山の麓になぜ町や温泉などがあるのか不思議でした。なぜ危険な所に町が栄えているか、それは自然と共存しているという事が分かりました。それ

は自然の恵みを利用することです。火山の噴火によって噴出された火山灰を利用した地下から掘り出した温泉を活用するなど、一次と二次産業が栄えています。僕達の地元玉川村も自然が豊かなので共存できると思います。

「とや」はアイヌ語の「トヤ(ト・ヤ)」（湖の岸）に由来します。湖の北岸を指す地名であり、また和人が北岸を向洞爺と呼んだことから湖の名前にしたそうです。

アイヌの人々は洞爺湖のことを「キムント」（山の湖）と呼んでいて、地元では「どうや」と呼ばれていることもあるそうです。

僕は地元では絶対に見られない自然がいくつもあって、しかも洞爺湖のあたり



洞爺湖から打ち上げられる花火

一帯が日本と世界のジオパークに認定されている事にとってもびっくりしました。また、世界のジオパークで花火を見ることができたのがとてもうれしかったです。

有珠山で見た景色

泉中 大竹翔也くん



私たちは、北海道研修旅行二日目、北海道の有名な火山、有珠山に登りました。火山はテレビや本などで見るだけだったので、実際に登れるということがとても楽しみでした。

有珠山で見た景色は、テレビの映像や本の写真よりもリアルで、やっぱり自分の目で見て、登って、その場の空気を感じるということとは、とても大切なことだと思っています。

私は、有珠山に登ったとき様々な感情を抱きました。最初に見たものは、一台だけまるで忘れられたかのよう



有珠山西山火口見学より

こで車は通れないようなコ
ンクリートの坂道。つぶれ
た何かの建物。最初に見た
ときは何かは分かりませ
んでしたが、ガイドさんの説
明でお菓子の工場だと分
かったときは、本当にここ
で人が働いていたのかと驚
きました。
でも、それよりも心に残
るものがあります。それは、
何かの破片がささっていた
り、ガラスも割れて人がい
たとは思えない幼稚園の姿
でした。

私たちが、有珠山で見た

私たちが二年生は、ラフティ
ングという川下りを行いま
した。初めての体験でとて
もドキドキ、わくわくして
いました。
ラフティングで私たちは
大切なことを学んだと思
います。それは、チームワ
ークとコミュニケーションの
大切さです。ラフティ
ングは、みんなが一つにな
って頑張ること、みんな
で声を合はせていくこと
が大切だと私は実感しま
した。

今回のラフティングでは、
流れも波も弱かったので遊
びながらラフティングをす
ることができました。とて



泉中 白旗綾香さん

ラフティングで学んだこと

景色は、私たちに、自然の
厳しさを教えてくれるもの
でした。そして、それを私
たちに教えてくれた有珠山
の景色を私は生涯忘れませ
ん。



ラフティング体験より

も楽しかったです。
春には、今回体験した流
れや波とは違い、これより
も二倍ぐらいの強い流れや
波を体験できるから、これ
以上に楽しいとガイドのお
兄さん達も話していたので
機会があれば、またラフティ
ングをやってみたいです。
今回体験したチームワー
ークとコミュニケーションは、
学校生活の中でも大事なこ
とです。それをラフティ
ングで教えてもらいました。
ラフティングで学んだこと
を今後の生活に生かしてい
きたいです。

今日は、大変貴重な体験
をさせていただき本当にあ
りがとうございました。

北海道研修三日目は班別
自主研修でした。
自主研修では電車や地下
鉄を使って、班で計画した
場所に行きました。朝だっ
たので会社に行く人達で電
車が満員状態になっていま
した。地下鉄から下りて次
に行く駅の切符を買いまし
た。人がたくさんいてどこ
が切符を買うところなのか
全然わかりませんでした。
地下鉄の電車に乗る
時も、同じ駅の名前
が書いたりしてあつ
てどつちに乗ればい
いのか迷いました。
また、乗り換えする
ところもあって大変
でした。でも予定通
りの時間に白い恋人
パークに着きました。
白い恋人パークに行
く途中に白い恋人
パークの道案内の看



須釜中 塩澤二千翔さん

班別自主研修

板がたくさんあつてとても
わかりやすかったです。そ
こでは実際に「白い恋人」
を作っているところや、歴史
の紹介がありました。ここ
を出る時間が予定より遅く
なってしまい心配だったけ
ど、地下鉄がたくさん走っ
ていたのよかったです。
行く道がわからなくて困っ
ていたら、おばあさんが道
案内をしてくださいました。
途中まで一緒に来て、行く
道を詳しく教えてください
ました。とてもうれし
かったです。その後、無事新千
歳空港に到着しました。
この自主研修で学んだこ
とはたくさんあります。こ
れから先も、しっかり覚え
ておきたいです。とても良
い思い出を作ることができ
ました。



円山動物園に行きました!

福島県消防操法大会

威風堂々、小高分団の勇姿に感動



ポンプ車操法競技の様子



出場した選手は、溝井利幸さん（指揮者）、関根信一さん（1番員）、矢吹康さん（2番員）、車田純一さん

8月24日、福島市の福島県消防学校で行われた第39回福島県消防操法大会に石川支部代表として、小高分団（車田彰啓分団長）がポンプ車操法の部に出場しました。大会は、県内の各消防団から小型ポンプ操法の部に15消防団が、現場到着からホースを中継して放水を開始するまでの迅速さ、行動の確さ、安全性などの競技が行われました。



出場選手の皆さん



見守る応援団

また同日、マールヴェラス末広で出場祝賀会が行われ、車田信彦村消防団長より「石川支部代表として立派に戦ってくれた。今回の経験を消防活動に活かしてもらいたい」とあいさつ。参加した関係者は、出場した選手や選手を支えた小高分団員らの健闘を称えました。

審査の結果、惜しくも入賞は逃しましたが、選手たちの堂々とした姿に会場から惜しみない拍手が送られました。



県大会に出場した小高分団員と本団の皆さん



にな
矢吹仁愛ちゃん
(圭伍：吉)



りいさ
影山梨衣咲ちゃん
(裕美子：岩法寺)

今年度3回目の3歳児健診が、8月22日村保健センターで行われました。健診項目の歯科検診の結果、虫歯が1本もなかった2名のおともだちを紹介します。 ※順不同。()は保護者と地区名

ぼくも！わたしも！

虫歯がないよ

今年度3回目の3歳児健診が、8月22日村保健センターで行われました。健診項目の歯科検診の結果、虫歯が1本もなかった2名のおともだちを紹介します。 ※順不同。()は保護者と地区名

福島県産米の安全安心のため！ 26年産米の全量全袋検査を実施します



東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴い、福島県産の農林水産物はいまだに出荷制限や風評被害などの深刻な影響を受けています。

これを受け、玉川村では、昨年同様、福島県の検査方針に基づき、米の放射性物質全量全袋検査を実施します。

◆対象となる米

全量全袋検査の対象となる米は、出荷、販売する米に加え、自家消費する米、縁故米、贈答米も対象となります。

◆検査場所・検査機器

○検査場所：JAあぶくま石川玉川支店 農産物集出荷所（小高地内）
○検査機器：ベルトコンベア式測定機（検査能力：1,500袋程度/日）

◆検査期間

10月2日（木）～11月28日（金）

◆検査方法

①バーコードラベルの貼付
後日送付されるバーコードラベルを生産したすべての米袋に貼ってください。

※バーコードラベルが貼っていない

米袋は検査を受けられません。

②検査を受ける

JAや商系業者へ出荷・販売している場合はJAや商系業者で検査を受けます。

自分で販売する米や自家消費米、縁故米、贈答米については、検査を希望する前日までに予約をしていただき、農家の皆さんが自ら検査場へ搬入し検査を受けることとなります。

なお、収穫期は混雑が予想されますので、検査日は希望に添えないことがありますので、あらかじめご理解願います。

◆検査結果の公表

検査結果は、検査終了後に米袋へ貼付されるQRコードやインターネット上で識別番号を入力し確認できます。

◆検査搬入手数料

検査を受けるにあたって、農家の皆さんから料金をいただくことは一切ありません。

検査場へ自ら搬入していただいた場合、検査搬入手数料として、1袋あたり200円程度を村から農家の皆さんへお支払いいたします。

◆平成25年度検査との違い

バーコードラベル、検査済み証のデザイン等が変わります。これに伴い、バーコードラベルの貼る位置も変更となっておりますので注意してください。



昨年の検査の様子

◆注意事項

①平成26年産米の検査を受ける場合、昨年度送付されたバーコードラベルは使用しないでください。

②検査を受ける場合、必ず前日までに予約をとってください。スケジュール管理を行っておりますので、当日の検査実施申し込みは原則行っておりません。

③今年度初めて検査を希望される方は、システムへの新規登録が必要となりますので、問合せ先まで連絡願います。

④バーコードラベルは9月中旬頃に送付予定です。送付されましたら、枚数や生産者名等の確認をお願いします。

※その他、検査の予約方法や連絡事項等については順次お知らせいたします。

すべての平成26年産米の検査を実施し、未検査の米が流通・消費されないよう、皆様のご協力をお願いします！

▼問い合わせ先

産業振興課 農政係

☎571-4627



年金

国民年金はあなたの味方です！

日本国内にお住まいの20歳以上60歳未満の方には、「国民年金に加入して保険料を納めること」が法律で義務付けられています。「年金なんて…」と思われるかもしれませんが、国民年金は、老後だけでなく、“安心”で“お得”な現役世代の強い味方です。

◆国民年金が“安心”な理由

国民年金は国が運営！

- 国が責任をもって運営しているので、安心です。
- 基礎年金支給額の2分の1は、国が負担しています。
(未納のままですと、この国庫負担分も含めて受給できません。)



◆国民年金は終身保障などの利点があります！

	国民年金	民間の個人年金
加入	・国民の義務として日本に居住する20歳～60歳のすべての人が加入	・個人が自由意思で加入
給付の特徴	・物価の上昇などに合わせて給付額が引き上げられ、将来に渡って実質的な価値を保障 ・給付は終身、一定限度額で非課税	・自分が積み立てた保険料およびその運用益の範囲で給付 ・基本的には給付は有期、課税対象
給付の種類	・老齢、障害、死亡(遺族)の全てをカバー	・各個人が選択した種類のリスクをカバー
運営	・国により運営されており、基礎年金支給額1/2と運営事務に要する費用の多くを国が負担	・民間の保険会社が加入者から集めた保険料により、自社の経営に必要な諸経費も含めて運営
負担の減免	・支払った保険料の全額が、所得から控除 ・生活が苦しい場合には、一定の条件で保険料を免除	・支払った保険料は、一定額まで所得から控除

◆秋の行政相談週間

10月20日(月)から26日(日)までの一週間は「行政相談週間」です。

行政相談は、役所(国、

県および市町村)や特殊法人などの仕事に関して、苦情や困っていること、わからないこと、要望したいことなどについて相談に応じ、その解決をお手伝いするものです。

相談週間中には、「特設行政相談所」を開設します。相談は、無料で秘密は厳守されますので、お気軽にご相談ください。

【特設行政相談所日程】

10月24日(金)

◆日本赤十字社救援車を配置

日本赤十字社玉川村分区分は、日赤福島県支部の補助金を活用し、新たに8月から救援車を配置しました。この救援車は、災害が発生した際に、救護・救済活動や赤十字事業の推進活動などに幅広く活用されます。

▼問い合わせ先

健康福祉課 ☎57-4623



■玉川村の行政相談員



眞弓好司さん

玉川村大字蒜生字細田3
☎57-3735

※行政相談員は、年間を通じて相談に応じています。

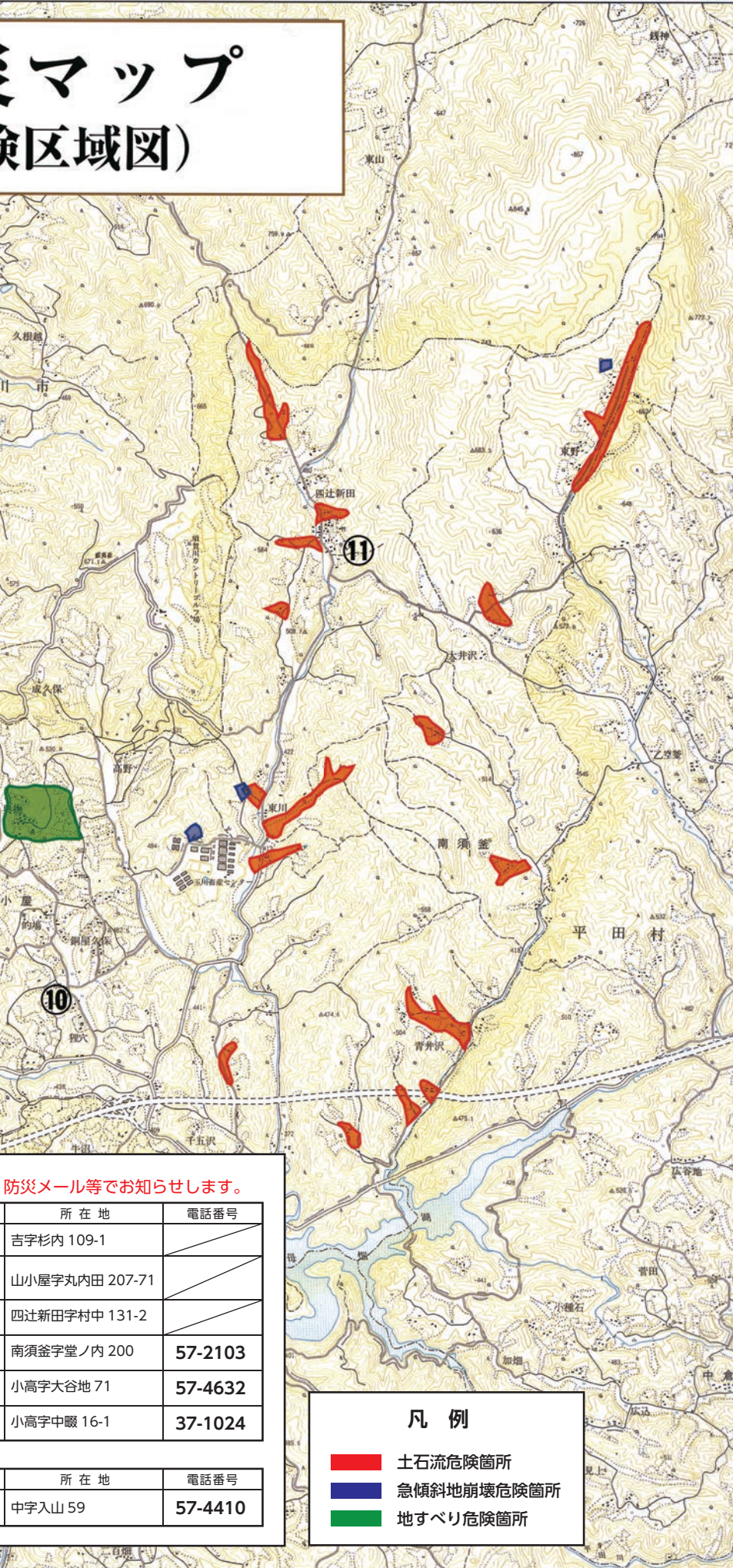
土砂災害から身を守るろう

玉川村防災マップで 危険箇所を再確認してください

近年局地的な豪雨が増加し、土砂災害が多発しています。危険な場所と避難の目安を確認し、土砂災害に備えましょう。

近くに危険な場所はありませんか

自分の住んでいる地域の地理条件をよく知っておき、いざという時にどのような避難行動をしたら良いか、家族みんなで話し合っておきましょう！



玉川村防災 (土砂災害危険箇所)

土砂災害危険箇所

土砂災害とは、台風や集中豪雨などの長雨により地盤がゆるみ、山崩れ・がけ崩れが発生する災害です。
日ごろから危険箇所を確認し、災害に備えましょう。

(1)土石流

谷や斜面にたまった石や土砂が、大雨による水とともに一気に下流に押し流れていく現象。

- ① 山全体がうなるような音がる(山鳴り)。
- ② 川の水が濁ったり、流木が流れる。
- ③ 雨が降り続けているのに、川の水位が下がる。

(2)がけ崩れ

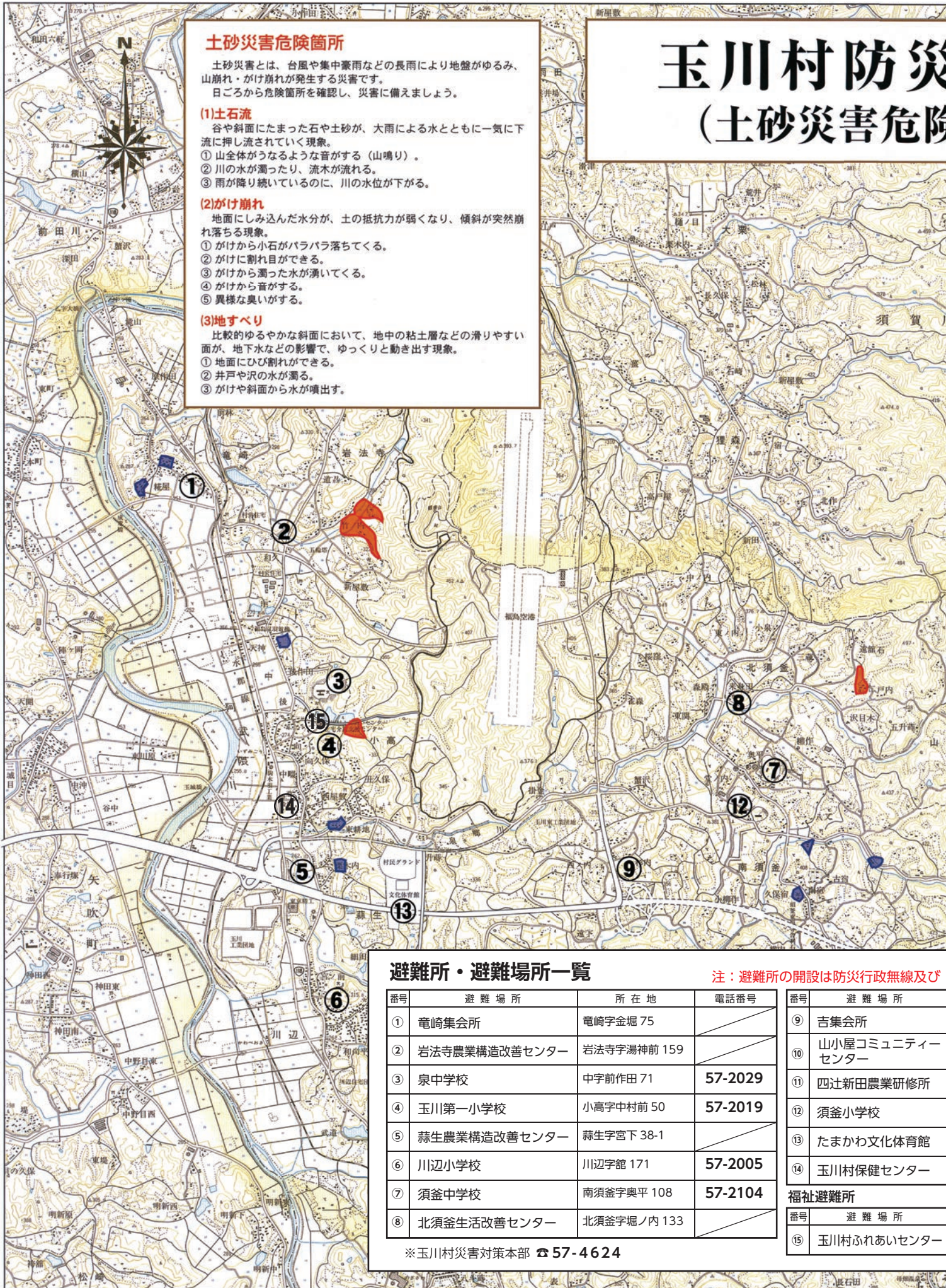
地面にしみ込んだ水分が、土の抵抗力が弱くなり、傾斜が突然崩れ落ちる現象。

- ① がけから小石がバラバラ落ちてくる。
- ② がけに割れ目ができる。
- ③ がけから濁った水が湧いてくる。
- ④ がけから音がする。
- ⑤ 異様な臭いがする。

(3)地すべり

比較的ゆるやかな斜面において、地中の粘土層などの滑りやすい面が、地下水などの影響で、ゆっくりと動き出す現象。

- ① 地面にひび割れができる。
- ② 井戸や沢の水が濁る。
- ③ がけや斜面から水が噴き出す。



避難所・避難場所一覧

注：避難所の開設は防災行政無線及び

番号	避難場所	所在地	電話番号
①	竜崎集会所	竜崎字金堀 75	
②	岩法寺農業構造改善センター	岩法寺字湯神前 159	
③	泉中学校	中字前作田 71	57-2029
④	玉川第一小学校	小高字中村前 50	57-2019
⑤	蒜生農業構造改善センター	蒜生字宮下 38-1	
⑥	川辺小学校	川辺字館 171	57-2005
⑦	須釜中学校	南須釜字奥平 108	57-2104
⑧	北須釜生活改善センター	北須釜字堀ノ内 133	

番号	避難場所
⑨	吉集会所
⑩	山小屋コミュニティセンター
⑪	四辻新田農業研修所
⑫	須釜小学校
⑬	たまかわ文化体育館
⑭	玉川村保健センター
福祉避難所	
番号	避難場所
⑮	玉川村ふれあいセンター

※玉川村災害対策本部 ☎ 57-4624



玉川の夏を満喫した3日間 ~玉川夏まつり・ふれあい交流事業・四辻夏まつり~

玉川の夏の風物詩、恒例の第26回玉川夏まつりが、8月13日にたまかわ文化体育館駐車場を会場に開催されました。

会場には特設ステージが設けられ、歌謡ショーや空手の演武などの多彩なイベントや、夜の花火に多くの人で賑わいました。

また、青井沢地区で8月10日に青井沢ふれあい交流事業が青井沢集荷所で開催され、魚のつかみ取りや流しそばなどが行われました。

四辻新田地区でも8月14日、旧四辻分校校庭で第8回四辻夏まつりを開催し、すいか割りや流しそばめんなどが行われ、子供から大人まで楽しんだ玉川の夏となりました。



間近で見る迫力の玉川夏まつり花火大会



青井沢ふれあい交流事業の魚のつかみ取り



四辻夏まつりで流しそばめんを楽しむ子どもたち

琉球古武道・舞踊に魅了

8月3日、第26回玉川夏まつりプレイベントとして、沖縄伝統芸能公演がたまかわ文化体育館で開催されました。

公演は、はじめに琉球芸能を極めたエンターテイナー宮里榮弘さんらによる琉球古武道演武が行われたほか、沖縄ならではの華やかな衣装を身にまとった琉球舞踊が披露されました。

訪れた来場者は、観る機会の少ない迫力ある演武や魅力あふれる舞舞を楽しみました。

玉川夏まつりプレイベント



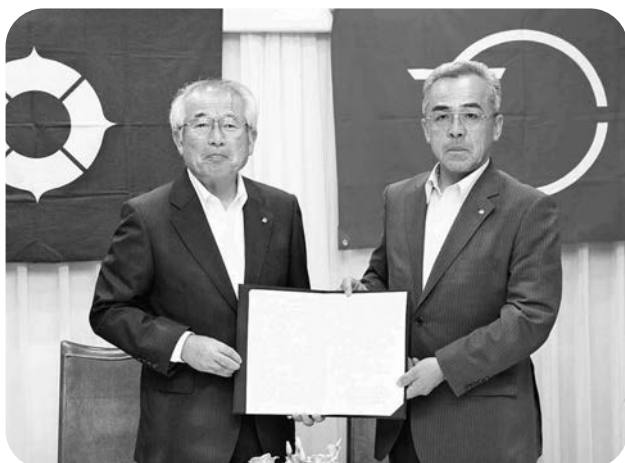
観客席前で大獅子を演武

豊中市と災害協定締結

8月23日、須賀川市のホテルサンルートで玉川村と大阪府豊中市との災害時における相互応援に関する協定書の締結式が行われました。

こちらは、福島空港からの直行便就航の関係から交流がある両市村が、災害発生時に食料や生活必需品並びに必要な資機材等の提供や職員の派遣などを円滑に進めるために締結されたものです。

石森春男玉川村長と浅利敬一郎豊中市長が協定書に調印し握手を交わしました。石森村長が「より一層の安全安心が図れた」とあいさつ、浅利市長が「友好を深めたい」と述べました。



協定書を交わした浅利市長(左)と石森村長(右)



優勝、準優勝した小高チーム

小高チームが優勝・準優勝

村長杯ゲートボール大会

8月7日、村老人クラブ連合会(矢部玄信会長)主催による、第30回玉川村長杯ゲートボール大会がすばやく玉川で開催され、各老人クラブから11チーム65人が出場しました。また、出場者の中で最高齢の岩谷トシ子さん(小高90歳)に最高齢者賞が贈られました。結果は次のとおりです。

- | | | | |
|-----|-----|------|------|
| ■優勝 | 小高A | ■準優勝 | 小高B |
| ■3位 | 川辺B | ■4位 | 南須釜B |
| ■5位 | 中A | ■6位 | 川辺A |

**地域の交通安全を願い
交通安全施設の美化作業**

玉川村の建設業者6社でつくる玉川村建設協力会(小山田弘会長)と玉川村交通安全協会(大竹洋会長)は、2団体共同で8月9日、「道の日」にちなみ、村内の交通安全施設等の美化作業を行いました。

これは、地域貢献活動の一環として実施されたもので、交通量が多い主要幹線道路を中心に、カーブミラーの清掃や曲がったミラーの修正、道路にはみ出た雑草の除去作業などに交通事故防止を願いながら実施しました。



汚れたカーブミラーを清掃する参加者



正拳突きを決める大越さん(右)

大越さん空手大会で準優勝果たす

南東北空手道選手権大会

8月24日、石川町総合体育館において県内外より475名の選手が出場し、第14回南東北空手道選手権大会が開催されました。

玉川村からは8名の選手が出場。そのうち組手壮年男子級の部で大越和彦さん(南須釜)が、強豪ぞろいのトーナメントを勝ち上がり、見事準優勝を果たしました。

大越さんは「道場生と共にさらに稽古に励み、成長したい」と今後の抱負を話してくれました。

**グラウンドゴルフで交流
役員親善スポーツ大会**

8月30日、村民グラウンドにおいて第7回玉川村役員親善スポーツ大会が開催されました。

村内の役員が一堂に会し、グラウンドゴルフで交流を図りながら腕前を競いました。

参加した村議会議員、農業委員、教育、商工会役員、区長会、役員三役課長、消防団幹部、スポーツ推進委員の8チームで、商工会役員チームが優勝しました。また、見事ホールインワンを達成した9名に記念品が贈られました。



グラウンドゴルフで親睦を深める参加者

9月10～16日は
自殺予防週間です

9月10日 世界自殺予防デー



♥ 大切な人の命を守るために、あなたにできること ♥

- ✳ 日本では1年に3万人以上もの人が自ら命を絶っており、それがもう十数年も続いています。
- ✳ 自殺を考える人は「死ぬしかない」と視野が狭まっていたり、「孤立している」と感じています。

① 気づき

家族や仲間の変化に
気づいて声をかける

私たちにできる
4つのポイント

② 傾聴

本人の気持ちを尊重し、
耳を傾ける

③ つなぎ

早めに専門家などに
相談するよう促す



④ 見守り

寄り添いながら、
じっくりと見守る

心の相談ダイヤル 健康福祉課 ☎57-4623 / 県中保健福祉事務所 ☎0248-75-7811
自殺予防いのちの電話 ☎0120-738-556



クックちゃん文庫から お知らせ

【クックちゃん文庫(公民館内) ☎57-4632】

私のおすすめの1冊を紹介

『きよだいな きよだいな』

作／長谷川摂子 絵／降矢なな



佐藤久美子さん(幼稚園教諭)

いずみ幼稚園勤務。園児たちが、
元気に健やかに成長できるよう幼
児教育に取り組んでいます。

「あつたとき あつたとき
ひろい のつばら どまんなか
きよだいな ピアノがあつたと
さ こどもが 100にん
やつてきて ピアノのうえで
おにごっこ キラリラ グワー
ン コキーン ゴガーン」で始
まる物語。まず注目してほしい
のは表紙、一匹のキツネが何か
大きなものの足元にいます。そ
れは、キツネの100倍位大き
いピアノ！幼稚園の子もたち
もピアノの大きさにびっくりし
ます。

それから100人の子どもが
巨大な石鹸の上をすべって遊ん
だり、巨大な電話から000番
で地獄に電話をかけたたり、巨
大なトイレットペーパーでおし
りをふいたり、次は何をするの
か？と、ワクワク感が増してい
きます。
最後は巨大な扇風機があらわ
れて、100人の子どもをそれ
ぞれの家まで飛ばしておくり
とどけます。「あつたとき あ
つたとき」のリスミカルな言葉は
幼稚園の子もたちもすべに覚
えて、一緒によんでくれます。
その時に「みんなどんな巨大な
ものがあつたら楽しい？」と聞
いてみると「巨大なケーキ！
コップで掘って食べたいとか、
「巨大なカブトムシ！乗って遊
びたい」など夢いっぱい回答
が返ってきます。
子どもの想像力の豊かさを感じ
ることが出来る一冊です！是非、
ご家庭でもお子様と一緒に
読んでみてください。



第26回玉川夏まつりより(8月13日)

お知らせ

Information

- 総務課 57-4621
- 住民課 57-4624
- 須釜支所 57-2061
- 税務課 57-4622
- 会計室 57-4625
- 健康福祉課 57-4623
- 保健センター 37-1024
- 産業振興課 57-4627
57-4629
- 農業委員会 57-4628
- 地域整備課 57-4626
57-4631
- 議会事務局 57-4630
- 教育委員会 57-4633
- 公民館 (文化体育館) 57-4632

10月1日から7日は「公証週間」です

公証制度は、大切な遺言・契約の公正証書の作成、確定日付の付与、定款や私文書などの認証や、国の公証に関する事務を取り扱う制度です。

公正証書に書かれている内容は、裁判その他の面で、高い証拠力が与えられます。また、公正証書には「執行力」があり、金銭に関わる契約で相手が約束に反して金銭の支払いをしなかった場合、裁判抜きで相手の財産に対し強制執行ができます。

遺産相続、任意後見契約、金銭貸借、離婚に際しての慰謝料、養育費などの問題は、後々にもめごとを引き起こしがちです。そんなとき遺言や当事者間の取り決めを公正証書にしておけば、トラブルを防止し、権利や財産を守ることができます。

相談は無料です。お気軽にご相談ください。

お問い合わせ先

郡山公証人合同役場

☎024-922-5888

全国一斉！法務局休日相談所開設のお知らせ

法務局では、地域住民の方々から日常生活での様々な心配ごと、困りごとの相談をお受けし、行政サービスの一層の向上を図ることを目的として「全国一斉！法務局休日相談所」を開設します。

相談は無料で、秘密は守られます。

▼開設日時

10月5日(日)

午前10時～午後4時

▼開設場所

●郡山地区

郡山駅前「ビックアイ」

7階市民交流プラザ

●白河地区

「イオン白河西郷店」

▼相談内容

不動産・商業登記の手続、土地の境界問題、遺産相続、地代・家賃等の供託、戸籍・国籍の問題、お年寄り・子どもへの虐待、いじめ・体罰問題、セクシャル・ハラスメント、風評被害による人権問題など

▼担当者

法務局職員、司法書士、土地家屋調査士、公証人、人権擁護委員

▼問い合わせ先

福島地方法務局 総務課

☎024-534-1941

『法の日』司法書士無料法律相談会のお知らせ

法の日は、国民の皆さんに法の役割や重要性について考えていただくきっかけになるように、政府によって定められ、10月1日を中心に法への理解を深めるための各種事業が実施されてきました。

福島県司法書士会では、毎

年この「法の日週間」に無料相談会を開催いたします。

▼相談内容

不動産登記や会社登記、裁判手続き、債務整理など

▼開催日時・場所及び問い合わせ先

●10月4日(土)

午前10時～午後3時

須賀川共同福祉施設 須賀川市民温泉2階

●10月4日(土)

☎0248-76-2332

●10月4日(土)

午前10時～午後3時

白河市産業プラザ人材育成センター (白河市中田140)

☎0248-22-3512

●10月4日(土)

午前10時30分～午後3時30分

イトーヨーカドー郡山店5階 (郡山市西ノ内2-11-40)

☎024-939-3211



第8回四辻まつりより(8月14日)



青井沢ふれあい交流事業より(8月10日)



復刻版! 東京玉川会 コーナー

『我が思い出の半世紀』

東京都江戸川区
増子道男さん(南須釜出身)



新川千本さくら
(平成26年4月撮影)

坊主頭に学生服で上京したのが、今から50数年前、町並みと言えば、現在の玉川村とあまり変わりませんでした。夏になると緑一面の田園風景で休日には友人とザリガニやハゼ釣りなどで楽しんだものです。

千葉県浦安市に隣接する、この江戸川区葛西地区は、浦安市と同じ漁師町で強烈な葛西弁(浦安弁?)で、地元の人には特別な人情を感じるのとさえありました。

海苔の生産地でもあったこの地域は、あちこちに水路が走り、満潮時は道路まで冠水し裸足で帰ることもしばしば。今では、すっかり市街化が進み、人口の増加とともにあの懐かしい方言も風景も思い出としてあるのみ。時には帰省することもありますが、村の発展は目覚まし

いものがあり、誇りにさえ思う一方、薄れゆく郷愁に一抹の寂しさも感じられます。

退職後の今は、中川と江戸川を結ぶ新川(旧船堀川)をウォーキングの日々、この新川は東関東や銚子、行徳方面から年貢米、味噌、醤油等を江戸に運ぶ重要な水運路として利用され、また、江戸中期には成田詣での人々を乗せた行徳船が行き交い、その後明治、大正と定期船まで就航し栄えたと言われております。

また、この新川は近年環境整備され、東西約3キロメートル両岸は、桜並木や遊歩道として整備され、釣りやウォーキング等、今では区民の憩いの場として多くの人々に親しまれております。その一こまを写真で紹介いたします。

文芸 literature

さるなし俳句会八月句会吟詠

垂乳根の水は旨いぞ草堂 仁
甦る若き日を追う螢狩り 由記
遣り繰りは成り行きまかせ鰻食ぶ 真知
愛着のありし古着や衣更へ 今朝
老猫と老夫並びて大昼寝 公
我が家の孫が主役の盂蘭盆会 美枝
寝苦しき夜更けや庭の誘蛾灯 仁美

短歌詠草集

日を重ねリズムも整う 吉田ハツ子
鶯の声に綻ぶ 木々の花芽は 小針 ミサ
花びらの風に乗りつつ空に舞う 草野ケサ子
晴れ続き乾く田んぼに水を 大木 淑子
ポンプの音は辺りを圧す 一平子
庭の木の根元に南瓜置いてやる
廻り見ながら山鳩の寄る
よくぞまあ病に耐えて生きたよと
もう一人のわれが過去を労わる

お誕生おめでとうございます (8月届出分)

地区名	出生児氏名	保護者名
南須釜	須釜 鉄心 ^{てっしん}	伸 幸
川	矢内 漣 ^{れん}	理之



南須釜の念仏踊りより (8月14日)

おくやみ申し上げます (8月届出分)

地区名	死亡者	世帯主名
蒜生	眞弓 イチ	泰行
小高	車田 菊彌	文弥
竜崎	小林 金一	金一
南須釜	塩澤 利一	信也
北須釜	野口 治男	四郎
吉	矢吹 源一	昭夫

ふるさと玉川村を応援いただき ありがとうございました

「元気なたまかわ ふるさと応援寄附金」にご協力いただき、誠にありがとうございました。皆様からいただいたご寄附は、一度基金に積み立て、お選びいただいた事業の実施に活用させていただきます。今後とも、ふるさと玉川村を想う多くの皆様の応援を心よりお待ちしております。

『元気なたまかわ ふるさと応援寄附金』寄附の状況
◆寄附の状況(平成26年8月31日現在)

事業の種類	件数	金額
1 地域の振興に関する事業	26件	2,410,000円
2 教育の振興に関する事業	11件	291,000円
3 人材育成・子育て支援に関する事業	12件	105,000円
4 住民福祉の向上に関する事業	11件	325,000円
合計	60件	3,131,000円

寄付ありがとうございます

次の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。
(村社会福祉協議会：8月受領分)

蒜生 眞弓 泰行様
小高 車田 文弥様
竜崎 小林 伸一様
南須釜 塩澤 信也様
北須釜 野口 四郎様
吉 矢吹 昭夫様
郡山ヤクルト販売株式会社様

◆寄附者一覧(平成26年4月1日～平成26年8月31日)

寄附年月日	お名前	ご住所	寄附金額
H26.5.28	匿名	東京都	非公表
H26.6. 2	匿名	非公表	非公表
H26.7. 8	匿名	非公表	非公表
H26.7. 8	匿名	非公表	20,000円
H26.7.16	匿名	非公表	非公表
H26.8. 8	齋藤 元彦様	非公表	非公表
合計		6名	
累計		45名	3,131,000円

9月1日現在の村のようす (前月比)

世帯数 2,079 戸 (± 0戸)
人口 6,886 人 (- 16人)
男 3,420 人 (- 8人)
女 3,466 人 (- 8人)

正しいルールで、安全第一! 秋の全国交通安全運動

9月21日(日)～9月30日(火)までの10日間

◆運動のスローガン

「小さくても 大きな安全 反射材」

国民一人一人が、交通ルールを守り、交通マナーを実践するなど交通事故に注意して行動することによって、交通事故を無くしましょう。



自動車点検整備推進運動 重点実施期間 平成26年9月～10月

～安全確保と環境保全には、
クルマの点検整備が必要です～

長くご使用のクルマには、細やかなケアが必要です。定期点検を実施してクルマの不具合を減らしましょう。

▶国土交通省東北運輸局福島運輸支局

☎024-546-0342

福島県自動車適正使用推進協議会事務局

☎024-546-3451

日	月	火	水	木	金	土
<p>◆玉川村虐待防止センター専用ダイヤル ☎080-5220-4623 ※毎日24時間体制で虐待に関わる通報(連絡)や相談を受け付けています。</p> <p>●休日当番医の診療時間は、午前8:30～午後4:30までとなっています。 ※須賀川地区の在宅当番医は、須賀川市保健センター内の休日夜間急病診療所で診察しています。 ☎0248-76-2980 須賀川市諏訪町67-1</p>			<p>1</p> <p>延長窓口(~19:00) 資源ゴミ:西部 不燃ゴミ:東部</p>	<p>2</p> <p>●健康推進ルーム利用者講習会 (13:30保セ) (15:30保セ) ●(元)ラジボール卓球 (9:30文体)</p>	<p>3</p> <p>●すくすく広場 ●(元)3Bたいそう教室 (9:30村体)</p> <p>燃えるゴミ</p>	<p>4</p> <p>●保育所「親子運動会」</p>
<p>5</p> <p>●(元)骨盤呼吸教室 (9:30クラブ)</p> <p>(休医)味原医院 (玉川村)</p>	<p>6</p> <p>●クックちゃん文庫 休館日</p>	<p>7</p> <p>●育児教室 (13:30保セ) ●(元)げんぎUP教室 (9:45クラブ) ●(元)バドミントン (19:00文体)</p> <p>燃えるゴミ</p>	<p>8</p> <p>●こぶしなつ椿学級祭 (13:30文体) ●(元)レクダンス教室 (13:30村体) ●(元)きつすたいく教室 (15:30村体) 延長窓口(~19:00) 資源ゴミ:東部 不燃ゴミ:西部</p>	<p>9</p> <p>●保育所「内科・歯科検診」 ●(元)ラジボール卓球 (9:30文体) ●(元)トレーニング教室 (19:00文体) ●(元)フットサル教室 (19:00体セ)</p>	<p>10</p> <p>●すくすく広場 ●(元)プール教室 (13:30プール)</p> <p>燃えるゴミ</p>	<p>11</p> <p>●スポーツフェスタ (8:00村グ他) ●体力調査 (13:00文体)</p>
<p>12</p> <p>●(元)骨盤呼吸教室 (9:30クラブ)</p> <p>(休医)ひらた中央病院 (平田村)</p>	<p>13</p> <p>体育の日</p> <p>(休医)添田医院 (石川町)</p>	<p>14</p> <p>●すくすく広場 ●(元)フラダンス教室 (9:30クラブ) ●(元)バドミントン (19:00文体) ●(元)ヨガ教室 (19:15クラブ) ●クックちゃん文庫休館日</p> <p>燃えるゴミ</p>	<p>15</p> <p>●3~4ヵ月児健診 (13:30公立若瀬病院) ●(元)きつすたいく教室 (15:30村体) 延長窓口(~19:00) 資源ゴミ:西部 不燃ゴミ:東部</p>	<p>16</p> <p>●健康推進ルーム利用者講習会 (13:30保セ) (15:30保セ) ●(元)ラジボール卓球 (9:30文体)</p>	<p>17</p> <p>●泉中学校「いずみ祭」 ●3歳児健診 (12:45保セ) ●1歳6ヵ月児健診 (13:00保セ) ●健康推進ルーム利用不可日 ●(元)3Bたいそう教室 (9:30文体)</p> <p>燃えるゴミ</p>	<p>18</p> <p>●須釜中学校「龍山祭」 ●園芸教室 (10:00すばーく玉川)</p>
<p>19</p> <p>●(元)骨盤呼吸教室 (9:30クラブ)</p> <p>(休医)ひらた中央病院 (平田村)</p>	<p>20</p> <p>●いきいき教室 (11:00保セ) ●クックちゃん文庫 休館日</p>	<p>21</p> <p>●すくすくクラブ (10:00保セ) ●すくすく広場 ●(元)フラダンス教室 (9:30クラブ) ●(元)バドミントン (19:00文体) ●(元)ヨガ教室 (19:15クラブ)</p> <p>燃えるゴミ</p>	<p>22</p> <p>●(元)げんぎUP教室 (9:45クラブ) ●(元)レクダンス教室 (13:30村体) ●(元)きつすたいく教室 (15:30村体) 延長窓口(~19:00) 資源ゴミ:東部 不燃ゴミ:西部</p>	<p>23</p> <p>●(元)ラジボール卓球 (9:30文体) ●(元)トレーニング教室 (19:00文体) ●(元)フットサル教室 (19:00体セ)</p>	<p>24</p> <p>●(元)プール教室 (13:30プール)</p> <p>燃えるゴミ</p>	<p>25</p> <p>●森昌子コンサート (14:00文体) (18:00文体) ●川辺小学校「川辺っ子祭」 ●玉川第一小学校「学習発表会」 ●須釜小学校「すかまっ子フェスティバル」 ●クックちゃん文庫休館日</p>
<p>26</p> <p>(休医)ひらた中央病院 (平田村)</p>	<p>27</p> <p>●クックちゃん文庫 休館日</p> <p>介護保険料:第4期 固定資産税:第2期 国民健康保険税:第4期 後期高齢者医療保険料:第3期</p>	<p>28</p> <p>燃えるゴミ</p>	<p>29</p> <p>延長窓口(~19:00) 資源ゴミ:西部 不燃ゴミ:東部</p>	<p>30</p> 	<p>31</p> <p>●すくすく広場 ●クックちゃん文庫 休館日</p> <p>燃えるゴミ</p>	

- (休医)・休日当番医
- (元)・元気スポーツクラブ
- 文体・文化体育館
- クラブ・文化体育館クラブハウス
- 保セ・保健センター
- 文庫・クックちゃん文庫
- 村グ・村民グラウンド
- 就改・就業改善センター
- 村体・村民体育館
- 体セ・体育センター


永年の愛護活動に表彰

県優良道路愛護団体等表彰式

8月26日、福島市の杉妻会館で福島県優良道路愛護団体等表彰式が開催され、吉行政区(鈴木喜一)区長が道路功勞者表彰を受賞しました。

こちらは、あぶくま高原道路の部分借用から全線借用に至る期間も含めた11年間にわたり、毎年同区間の植栽の手入れ、草刈りや清掃活動をし、質の高い道路環境の創造に顕著な功績が認められ贈られたものです。

同日、鈴木区長が村役場を訪れ、草野副村長に受賞報告をしました。



受賞報告した鈴木喜一 吉行政区長(左)

広報紙に掲載された写真が欲しい方は
総務課広報広聴係(57-4621)まで

TAMAKAWA
MOBILE
玉川村モバイルサイト



この広報誌は環境にやさしいインキと再生紙を使用しております。